



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月9日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,816	△5.6	1,239	55.1	1,285	50.8	541	9.5
2020年3月期	13,574	△8.6	799	△18.9	852	△34.1	494	△39.3

(注) 包括利益 2021年3月期 842百万円(123.7%) 2020年3月期 376百万円(311.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	34.94	—	1.2	2.2	9.7
2020年3月期	31.91	—	1.1	1.4	5.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	59,903	45,758	76.4	2,952.60
2020年3月期	58,564	45,380	77.5	2,928.26

(参考) 自己資本 2021年3月期 45,758百万円 2020年3月期 45,380百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,273	△1,866	534	24,939
2020年3月期	2,824	6,754	△465	22,960

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	464	94.0	1.0
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	464	85.9	1.0
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		57.3	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,106	△3.7	640	△28.6	757	△16.2	433	△23.1	27.96
通期	12,625	△1.5	1,256	1.3	1,484	15.4	811	49.8	52.34

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社（社名）、除外 ― 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	16,579,060株	2020年3月期	16,579,060株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,081,540株	2020年3月期	1,081,540株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	15,497,520株	2020年3月期	15,497,520株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。」とされており、先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待されます。また、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要があり、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当社グループが属する寝具業界は、寝具新聞社が発行する寝具新聞記事によりますと、「2020年の寝具市場規模は本紙推定によると9年連続で1兆円の台を確保し、1兆1,764億円であった。寝具市場は健康や快眠を軸とした機能商品の開発により、新たな市場が生まれ安定してきている。」とされております。

こうした状況の中、当社グループの当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ減収・増益となりました。減収の主な要因は、新型コロナウイルス感染症の影響により得意先の各種経済活動が停滞しており、殆どの販売チャネルにおいて営業活動が滞ったためであります。また、主力のダイレクトセールス部門におきまして、販売員増員を課題として認識しておりますが、継続的な採用活動に努めるも前期の減員を補填するに至らなかったためであります。

一方、増益となった主な要因は、ダイレクトセールス部門においてクリーニングの好調等により一人当たり売上高が上昇したこと及び当社グループ全体で業務効率化と経費圧縮に努めたことによるものであります。

(不動産賃貸事業)

当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ増収・増益となりました。

増収の主な要因は、2019年11月度より発生しております建て貸し用ホテルの賃料収入によるものであります。

増益の主な要因は、上記増収要因に加え、修繕費等の設備関係費が前期を下回ったためであります。

なお、新型コロナウイルスの感染が拡大する状況下において、主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八新横浜ビル・丸八青山ビルの一部で一時的な空室がみられますが、概ね堅調に推移いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は12,816,961千円と前期と比べ758,024千円（5.6％）の減収となりました。営業利益は1,239,739千円と前期と比べ440,320千円（55.1％）の増益となりました。経常利益は1,285,788千円と前期と比べ432,998千円（50.8％）の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は541,498千円と前期と比べ46,966千円（9.5％）の増益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は11,797,434千円と前期と比べ788,404千円（6.3％）の減収、セグメント利益（営業利益）は1,183,414千円と前期と比べ214,592千円（22.1％）の増益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,019,527千円と前期と比べ30,380千円（3.1％）の増収、セグメント利益（営業利益）は585,170千円と前期と比べ151,800千円（35.0％）の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,338,954千円増加し、59,903,285千円となりました。これは主に、償還された有価証券及び預金からの組替等により、投資有価証券が3,527,267千円増加したことと、親会社株主に帰属する当期純利益及び新規借入により、現金及び預金が1,961,743千円増加したことによるものであります。一方で、有価証券が1,789,439千円減少、営業債権の回収により受取手形及び売掛金が1,063,721千円減少、在庫の圧縮によりたな卸資産が800,076千円減少しております。

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して961,678千円増加し、14,145,245千円となりました。これは主に、新規借入により、長期借入金が1,000,000千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して377,275千円増加し、45,758,039千円となりました。これは主に、保有するその他有価証券の時価及び換算レートの変動により、その他有価証券評価差額金が216,667千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度に比べ1,978,418千円増加し、24,939,291千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローと要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は3,273,262千円の獲得（前連結会計年度は2,824,922千円の獲得）となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益1,140,326千円、売上債権の減少1,063,721千円、たな卸資産の減少800,419千円などがあった一方で、法人税等の支払額319,321千円、割賦利益繰延の減少228,927千円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は1,866,005千円（前連結会計年度は6,754,249千円の獲得）となりました。

この主な要因は、投資有価証券の取得による支出3,173,439千円などがあった一方で、投資有価証券の売却及び償還による収入1,741,061千円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は534,813千円（前連結会計年度は465,650千円の使用）となりました。

この主な要因は、長期借入れによる収入2,000,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,000,000千円、配当金の支払額464,925千円などがあったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

寝具市場規模は引き続き概ね安定して推移すると見込まれます。当社グループ主力のダイレクトセールスにおきましては、一般にも労働者不足の問題が依然として存在しておりますが、継続的な採用活動により、若干名の販売員増員を見込んでおり、売上高は微増の見込みであります。

ダイレクトセールス以外の販売形態においては、レンタルは増収、ホテル・旅館向け販売は概ね横這い、国内卸売は減収の見込みであります。

以上から、次期（2022年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高12,625,931千円（前期比1.5%減）、営業利益1,256,075千円（前期比1.3%増）を見込んでおります。営業外損益におきましては、為替差損益は発生しないものと想定し、経常利益1,484,107千円（前期比15.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益811,085千円（前期比49.8%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,196,234	30,157,978
受取手形及び売掛金	6,138,406	5,074,684
有価証券	1,789,439	—
たな卸資産	2,198,838	1,398,761
その他	372,386	287,605
貸倒引当金	△66,749	△75,827
流動資産合計	38,628,555	36,843,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,681,137	19,687,947
減価償却累計額	△14,574,242	△14,787,666
建物及び構築物（純額）	5,106,895	4,900,280
機械装置及び運搬具	2,670,519	2,675,066
減価償却累計額	△2,347,134	△2,407,014
機械装置及び運搬具（純額）	323,385	268,052
工具、器具及び備品	757,132	675,343
減価償却累計額	△526,715	△498,509
工具、器具及び備品（純額）	230,417	176,834
土地	13,069,599	12,958,733
建設仮勘定	1,767	42,010
有形固定資産合計	18,732,064	18,345,911
無形固定資産	28,819	22,307
投資その他の資産		
投資有価証券	673,771	4,201,038
繰延税金資産	290,036	272,751
その他	253,085	260,295
貸倒引当金	△42,001	△42,221
投資その他の資産合計	1,174,892	4,691,864
固定資産合計	19,935,775	23,060,083
資産合計	58,564,330	59,903,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	325,929	284,769
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
未払金	693,686	509,773
未払法人税等	166,169	405,770
賞与引当金	182,380	171,578
返品調整引当金	64,141	102,795
割賦利益繰延	1,154,167	925,240
その他	839,794	943,233
流動負債合計	4,426,270	4,343,162
固定負債		
長期借入金	7,000,000	8,000,000
役員退職慰労引当金	23,982	23,982
退職給付に係る負債	376,564	365,944
長期預り保証金	1,176,279	1,106,087
繰延税金負債	13,352	139,315
その他	167,118	166,754
固定負債合計	8,757,296	9,802,083
負債合計	13,183,567	14,145,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	47,309,339	47,385,911
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	46,621,195	46,697,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△48,561	168,105
繰延ヘッジ損益	5,511	6,880
為替換算調整勘定	△1,197,381	△1,114,715
その他の包括利益累計額合計	△1,240,432	△939,729
非支配株主持分	0	0
純資産合計	45,380,763	45,758,039
負債純資産合計	58,564,330	59,903,285

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,574,985	12,816,961
売上原価	5,171,481	4,756,339
売上総利益	8,403,504	8,060,622
販売費及び一般管理費	7,604,084	6,820,882
営業利益	799,419	1,239,739
営業外収益		
受取利息	348,165	147,788
受取配当金	11,979	38,569
受取手数料	58,526	61,908
その他	72,515	36,768
営業外収益合計	491,186	285,034
営業外費用		
支払利息	13,458	13,619
為替差損	408,429	223,178
その他	15,928	2,187
営業外費用合計	437,816	238,985
経常利益	852,790	1,285,788
特別利益		
有形固定資産売却益	10,136	2,747
特別利益合計	10,136	2,747
特別損失		
減損損失	2,406	144,021
有形固定資産売却損	48,052	—
有形固定資産除却損	34,163	2,338
ゴルフ会員権評価損	4,475	1,850
特別退職金	78,743	—
特別損失合計	167,840	148,209
税金等調整前当期純利益	695,086	1,140,326
法人税、住民税及び事業税	321,383	567,935
法人税等調整額	△120,829	30,891
法人税等合計	200,554	598,827
当期純利益	494,531	541,498
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	494,531	541,498

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	494,531	541,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,265	216,667
繰延ヘッジ損益	5,469	1,368
為替換算調整勘定	△75,301	82,666
その他の包括利益合計	△118,097	300,702
包括利益	376,434	842,201
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	376,434	842,201
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	47,279,732	△2,216,142	46,591,589
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する 当期純利益			494,531		494,531
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	29,606	—	29,606
当期末残高	100,000	1,427,998	47,309,339	△2,216,142	46,621,195

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△296	42	△1,122,080	△1,122,335	0	45,469,254
当期変動額						
剰余金の配当						△464,925
親会社株主に帰属する 当期純利益						494,531
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△48,265	5,469	△75,301	△118,097	—	△118,097
当期変動額合計	△48,265	5,469	△75,301	△118,097	—	△88,490
当期末残高	△48,561	5,511	△1,197,381	△1,240,432	0	45,380,763

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	47,309,339	△2,216,142	46,621,195
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する 当期純利益			541,498		541,498
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	76,572	—	76,572
当期末残高	100,000	1,427,998	47,385,911	△2,216,142	46,697,768

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△48,561	5,511	△1,197,381	△1,240,432	0	45,380,763
当期変動額						
剰余金の配当						△464,925
親会社株主に帰属する 当期純利益						541,498
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	216,667	1,368	82,666	300,702	—	300,702
当期変動額合計	216,667	1,368	82,666	300,702	—	377,275
当期末残高	168,105	6,880	△1,114,715	△939,729	0	45,758,039

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	695,086	1,140,326
減価償却費	471,949	464,040
減損損失	2,406	144,021
有形固定資産除却損	34,163	2,338
有形固定資産売却損益(△は益)	37,915	△2,747
特別退職金	78,743	—
ゴルフ会員権評価損	4,475	1,850
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,922	9,995
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,749	△10,802
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△24,945	△8,619
割賦利益繰延の増減額(△は減少)	△253,411	△228,927
受取利息及び受取配当金	△360,144	△186,357
支払利息	13,458	13,619
為替差損益(△は益)	403,727	229,221
売上債権の増減額(△は増加)	1,390,792	1,063,721
たな卸資産の増減額(△は増加)	492,485	800,419
仕入債務の増減額(△は減少)	△395,091	△41,241
未払消費税等の増減額(△は減少)	101,066	138,821
その他	△39,798	△181,083
小計	2,645,050	3,348,596
利息及び配当金の受取額	451,217	257,608
利息の支払額	△13,458	△13,619
法人税等の支払額	△257,886	△319,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,824,922	3,273,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	7,377,117	△128,134
有形固定資産の取得による支出	△749,126	△254,407
有形固定資産の売却による収入	57,545	6,187
無形固定資産の取得による支出	△12,205	—
投資有価証券の取得による支出	△200	△3,173,439
投資有価証券の売却及び償還による収入	242	1,741,061
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	6,384	7,692
長期貸付金の回収による収入	6,664	2,954
その他	67,827	△67,920
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,754,249	△1,866,005
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,000,000
配当金の支払額	△464,925	△464,925
その他	△724	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465,650	534,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,025	36,347
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,121,546	1,978,418
現金及び現金同等物の期首残高	13,839,325	22,960,872
現金及び現金同等物の期末残高	22,960,872	24,939,291

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品及びサービス別に事業戦略を立案し、事業活動を展開していることから、報告セグメントは「寝具・リビング用品事業」及び「不動産賃貸事業」としております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「寝具・リビング用品事業」は、羽毛ふとん、敷きふとんをはじめとする寝具・リビング用品の製造、販売、レンタル等を行っております。

「不動産賃貸事業」は、主に企業向けテナントビル等の不動産の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引高は原則として第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	12,585,838	989,146	13,574,985	—	13,574,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	236,642	236,642	△236,642	—
計	12,585,838	1,225,788	13,811,627	△236,642	13,574,985
セグメント利益	968,821	433,370	1,402,191	△602,771	799,419
セグメント資産	34,003,045	17,981,092	51,984,137	6,580,193	58,564,330
その他の項目					
減価償却費	189,343	273,854	463,198	8,750	471,949
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	281,226	471,992	753,219	1,574	754,794

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△236,642千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△602,771千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(3) セグメント資産の調整額6,580,193千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	11,797,434	1,019,527	12,816,961	—	12,816,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	241,600	241,600	△241,600	—
計	11,797,434	1,261,127	13,058,562	△241,600	12,816,961
セグメント利益	1,183,414	585,170	1,768,585	△528,845	1,239,739
セグメント資産	35,812,476	17,631,084	53,443,560	6,459,724	59,903,285
その他の項目					
減価償却費	176,930	282,361	459,292	4,747	464,040
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	193,978	63,435	257,414	1,006	258,420

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△241,600千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△528,845千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(3) セグメント資産の調整額6,459,724千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,928.26円	2,952.60円
1株当たり当期純利益金額	31.91円	34.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	494,531	541,498
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	494,531	541,498
普通株式の期中平均株式数(株)	15,497,520	15,497,520

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	45,380,763	45,758,039
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	0	0
(うち非支配株主持分)(千円)	(0)	(0)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	45,380,763	45,758,039
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	15,497,520	15,497,520

(重要な後発事象)

該当事項はありません。